

学校経営評価アンケートの結果について

「保護者アンケート」「生徒アンケート」「教職員アンケート」「学校評議員からの評価」を行いました。

今回頂いた意見、要望をこれからの学校運営に生かし、保護者や地域の方々と協力しながら、よりよい教育活動を進めていきたいと考えています。今後ともご協力をお願いします。

【保護者アンケート 考察】

○肯定的な回答が多かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が85%以上のものが15項目ある。
- ・その中でも特に肯定的な回答が以下の7項目である。

「15 生徒が主体となり充実した活動」	96%
「4 4つの約束を掲げて指導している」	94%
「23 楽しく学校生活を送れている」	94%
「16 健康で安全な生活が送れるよう配慮」	92%
「18 服装や礼儀への適切な指導」	92%
「20 お子さんと教師との関係はよい」	90%
「25 学校は地域にとって開かれた学校である」	90%

○肯定的な回答が比較的低かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が75%以下のものが3項目あり、すべて学習に関する項目である。
- 「13 家庭でも予習または復習などの習慣が付くような手立てを行っている」 60%
- 「14 定期テストや実力テストに向けてしっかり取り組んでいる」 67%
- 「5 家庭学習の習慣が付くような取り組みを行っている」 71%

<考察>

- ・特に肯定的な回答をいただいた項目については、本校でも力を入れている点であり、さらに充実させていきたいと考えている。
- ・別にとった生徒アンケートで「家庭学習の習慣がついている」と回答した生徒が7割程度である。昨年度よりも割合は上がっているものの、学習意欲に関しては、学校の重点課題の一つとして捉え、指導を継続していきたい。ご家庭の協力なしではできないところでもあるので、連携をとりながら取り組んでいきたいと考えている。
- ・特にいじめなどの生徒指導面では、肯定的でない回答が少数であっても、注意を払って見守っていく必要がある。これについても家庭との連絡を密に取りながら子どもたちの成長を促していきたい。

【生徒アンケート考察】

○肯定的な回答が多かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が 85 %以上のものが 22 項目ある。
これは昨年を大きく上回っている。
- ・その中でも特に肯定的な回答が以下の 6 項目である。

「32 交通ルールを守り、安全に登下校」	96 %
「29 周囲の友人を大切にしている」	95 %
「6 学習用具を忘れないでもっていく」	95 %
「25 先生方からの基本的な生活習慣・ルールマナーの指導」	95 %
「19 服装や身だしなみが整っている	92 %
「23 施設や設備、危険がないように整備、管理」	91 %

○肯定的な回答が比較的低かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が 75 %以下のものが 6 項目ある。
- ・その中でも特に肯定的でない回答が以下の 4 項目である。

「16 周囲から信頼されていると感じる」	65 %
「17 先生から信頼されていると感じる」	63 %
「8 家庭学習の習慣がついている」	71 %
「33 先生に相談することができる」	72 %

<考察>

- ・全体的な傾向としては、おおむね肯定的に回答している。
- ・学習についての意識は年々高まってきてはいる。意欲が継続でき、学習習慣がつくように今後も粘り強く指導を続けたい。
- ・周囲から信頼されている、先生方から信頼されていると感じるような活動場面、周りからの声で実感できるような場面をどのようにして作っていくかが課題である。
- ・「31 悩みや困ったことがあるときは先生に相談することができる」については、担任だけでなく他の先生方やカウンセラー、外部の相談機関等も利用しながら、生徒が悩みを抱え込まないですむような体制を整えていきたい。

【教職員アンケート考察】

- ・項目によって差はあるものの職員はおおむね学校教育目標が達成できていると感じている。
- ・学校教育目標の具現化に向けて学年・学級の目標を明確にして指導している。
- ・学習指導に関しては基礎的・基本的事項を明確に授業を進めている。
- ・学習に対する生徒の興味・関心を高め意欲を喚起し生徒主体の学習活動等の授業改善についてはさらに研究を深めていきたい。
- ・道徳教育の目標達成に向けて、さらに研修が必要であると感じている。
- ・学校行事に関しては学校の教育目標が達成できる特色ある内容になっており、生徒にとって魅力あるものにするために工夫や改善が行われている。
- ・生徒指導面では本校の課題としてあげられる「4つの約束」が適切であり保護者や生徒にも伝えられている。
- ・生徒のあいさつや時間を守ること、話の聞き方については肯定的な評価が多くなってきた。
- ・組織的な生徒指導体制の構築生徒指導上の問題が起きたときの連絡・相談・報告に関してはかなり高まってきた。今後も生徒一人ひとりを大切にした生徒指導を継続していきたい。
- ・地域との連携については活発である。今後も継続していきたい。

【学校評議員等からの評価】

- ・先生方の頑張っている姿が生徒に伝わっていると感じる。
- ・不登校の生徒への対応を模索している姿勢はよい。フラワールーム等を有意義に活用し、引き続きお願いしたい。
- ・生徒が主体となった取り組みが定着してきている。
- ・中学生の挨拶がとてもよい。小学生の時できなかった子が、できるようになった例もある。小中連携でよいところを伸ばしたい。地域でも引き続き声をかけていく。
- ・学習については、地域で行うようなものができたらよいと思う。
- ・「いじめ」については今後も引き続き取り組みを続けてもらいたい。アンケートでは少ないが、一人一人を大切にする指導を引き続きお願いしたい。
- ・先生たちの関係の良さを感じる。それが生徒にも伝わっている。
- ・行事で先生たちが合唱を歌っていた。聞いている生徒たちの姿も含めてとても良い雰囲気であった。
- ・学校が授業改革を進めていこうとしていることがよくわかった。
- ・地域活動への生徒の取り組みが素晴らしい。彼らがいなかったら運営できない行事がいくつもある。ボランティアを通して自己肯定感が高められるように導きたい。
- ・保護者で評価の低い意見の方は学校側から発信している文書を見ていないのではないかと。学校からの情報をキャッチしてもらわないと、理解されにくい。

- ・学校への不満を言う人いると思うが、声の大きい人、文句の多い人の声が届きやすい。多くの人は学校に対して不満を持っていない。振り回されることはないと感じている。
- ・学校が楽しいと感じている人が多く、とてもよいことである。
- ・先生方の取り組みを引き続き理解して、支援していく。子供達のためにも、先生方の「働き方改革」を進めてほしい。
- ・ルールを守る人を育てる必要性を感じている。多様化という名で何でも自由では困る。